



令和5年10月16日
独立行政法人国立科学博物館

不思議がいっぱいのきのこワールド

企画展「きのこ展—日本のきのこ学をつくってきた巨人たち—」のご案内

国立科学博物館 筑波実験植物園（園長 細矢 剛）において、来る10月21日（土）から10月29日（日）まで、企画展「きのこ展 —日本のきのこ学をつくってきた巨人たち—」を開催します。

きのこって何の仲間？どんな形のきのこがある？きのこって、どこで何をしているの？そんな不思議がいっぱいのきのこについての企画展を筑波実験植物園では毎年開催しています。

本年のきのこ展では、大量の野生および栽培きのこを展示するだけでなく、日本のきのこ学を築いてきた研究者たちを紹介します。

標本、写真、スケッチ、その他の資料を展示解説することで、「北陸のきのこ図鑑」を執筆した故・池田良幸氏をはじめ、今井三子・川村清一・小林義雄・今関六也・本郷次雄・南方熊楠、朝比奈泰彦など、日本のきのこ学の巨人たちの足跡にせまるとともに、菌類の多様性の奥深さを紹介します。

さらに、例年のきのこ展で好評の野生きのこ及び栽培きのこの展示や、きのこアート展示、関連工作コーナーなど展示・イベントも盛りだくさんです。



スメリコウジタケの水彩画
（池田良幸・作）

つきましては、展示のオープンに先立ち、
10月20日（金）15時～16時の間プレス内覧会を実施いたします。

是非、この機会にご参加いただき、記事の掲載など広報に関して特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

プレス内覧会への参加をご希望の方は、下欄のお問い合わせ先にご一報のうえ、14:45に筑波地区研究管理棟1階 玄関ホールにお越しください。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部研究推進・管理課研究活動広報担当：稲葉 祐一・中山 瑠衣

担当研究員：保坂 健太郎（植物研究部 菌類・藻類研究グループ 研究主幹）

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-853-8984 FAX:029-853-8998

E-mail:t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<https://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

<https://tbk.kahaku.go.jp/>

企画展「きのこ展—日本のきのこ学をつくってきた巨人たち—」展示概要

1. 名 称 企画展「きのこ展—日本のきのこ学をつくってきた巨人たち—」

2. 主 催 独立行政法人 国立科学博物館 筑波実験植物園

3. 期 間 令和5年10月21日（土）から10月29日（日）までの9日間

※会期中無休

開園時間9時～16時30分（入園は16時まで）

4. 場 所 国立科学博物館 筑波実験植物園

5. 展示内容及び関連企画

（1）野生きのこ・栽培きのこの展示（中央広場（テント））

つくば市を中心に日本各地で採取された野生の生きのこを展示します。また、代表的な栽培きのこについて栽培状況がわかる形で展示します。

注：今年は例年利用している温室ではなく、屋外のテント下での展示となります。

（2）日本のきのこ学をつくってきた巨人たち（研修展示館1F）

日本のきのこ学の重要な成果である「北陸のきのこ図鑑（橋本確文堂）」を執筆した故・池田良幸氏が生前使用していた調査・採集用具や、図鑑の基となった資料（標本、スケッチ、写真、観察記録など）を解説するとともに展示します。また、明治～昭和中期にかけて活躍し、日本のきのこ学・菌類学の基礎を築いた今井三子・川村清一・小林義雄・今関六也・本郷次雄・南方熊楠・朝比奈泰彦などを、関連する様々な資料とともに展示解説します。

（3）きのこアート展示（研修展示館2階）

プロによるきのこ木版画作品、水彩画作品を展示します。

きのこやその他の菌類を題材にした、怪しくも魅力的なアート作品をお楽しみください。

（4）きのこ画コンテスト「きのこコン」応募作品展示（研修展示館3階）

きのこ愛を競うきのこ画コンテスト「きのこコン」の応募作品を入賞作品だけでなく、応募全作品を展示いたします。きのこ愛あふれる作品をご覧ください。なお、10月29日（日）12時から入選者表彰式を行います。

今年で13回目となる「きのこコン」ですが、今年の応募作品のなかから、来年度企画展ポスター・ちらしのデザインが選ばれるかもしれません。このコンテストは絵の上手さを競うコンテストではありません。きのこ愛に満ちた想像力あふれる作品をお楽しみください。

6. イベントなど

【クイズラリー】

園内きのこMAPをたどってクイズにチャレンジしよう！

【ワークショップ】

①きのこ版画でポストカードをつくろう

開催日	土曜日、日曜日
時間	10:00、10:30、11:00、11:30、13:00、13:30、14:00、14:30 (所要時間 15 分程度)
定員	各回 5名 (1日40名)
対象	小学生以上(幼児は保護者同伴で可)
会場	研修展示館 3 階
その他	整理券あり 当日配布(配布開始時間午前分 9:40～、午後分 12:40～)

②きのこの紙芝居

開催日	土曜日、日曜日
時間	随時(10:00～12:00/13:00～15:00) 所要時間 10 分程度
定員	1回 15名
対象	どなたでも
会場	研修展示館3階
その他	整理券なし

【販売】

- ・きのこ書籍、グッズ販売（教育棟）
- ・マッシュルームの販売（有料、日曜日、中央広場）
- ・飲食店の出店（中央広場）

【YouTubeライブ配信】

内容：昨年に引き続き、展示紹介および野生きのこ案内をライブ配信にてお届けします。

日時：10月20日（金）19：00～20：00

講師：保坂 健太郎（国立科学博物館 植物研究部 菌類・藻類研究グループ 研究主幹）

URL：<https://www.youtube.com/watch?v=es4SJlxqoEo>

きのこ展

— 日本のきのこ学をつくってきた巨人たち —

菌類学者
田中延次郎

理学博士伊藤圭介著
日本産物志前編

金峰山別當
比叡山横河
平茸二似有毒ナル

坂本浩然著菌譜
月夜茸トシテ
夜光性ノ菌ニ種ヲ載セリ

月夜茸及ビ
其夜光現象ニ就テ

八木貞助
長野縣上水内郡戸隠山

菌ノ先端ヨリモ
基部ニ近キ部分ハ光強シ

億子細胞ニ
登光性アルコトヲ
知ルコト得タリ

胞子ハ全然
登光性ヲ有セス

本邦特産ノモノニシテ
新種ニ属ス

菌ノ組織中、假組織
子實體共ニ登光ス

英國粘菌手引草
(一九〇五年再版)

「ブリタニカ」博物館ニ
寄贈セル粘菌ノ標品

粘菌ノ種類ハ
二百二十余種ナルガ如シ

諏訪産
夏季ノ菌類

おはたけ属
Boletus
やまどりたけ
Boletus edulis Bull.

明治四十一年九月二十日
植物學雜誌第二十二卷

アーサー・リスター著
粘菌譜(一九〇四年版行)

新カニ日本ニ産スルコトヲ
知ルニ及ベル二十種ノ名ヲ
載セタリ

2023 10/21 土 - 10/29 日

[開園時間] 9:00~16:30
(入園は16:00まで)

会期中無休

[入園料] 一般 320円 団体(20名以上) 250円 18歳以下および65歳以上は入園無料 障害者手帳をお持ちの方およびその介護者1名無料
※諸情勢によっては、入場の制限や展示内容等が変更になる場合がございます。



筑波実験植物園

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1
TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998
<https://tb.g.kahaku.go.jp/>



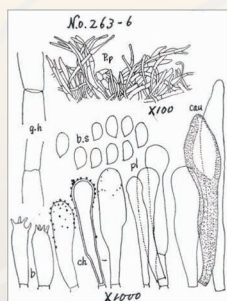
国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

きのこって何の仲間？どんな形のきのこがある？きのこってどこで何をしている？そんな不思議がいっぱいのきのこワールド。今回は大量の野生および栽培きのこを展示するだけでなく、日本のきのこ学を築いてきた研究者たちを特集します。「北陸のきのこ図鑑」を執筆した故・池田良幸氏をはじめ、今井三子・川村清一・小林義雄・今関六也・本郷次雄・南方熊楠など、日本きのこ学の巨人たちの足跡に、標本、写真、スケッチ、その他の資料を展示解説することでせまるとともに、菌類の多様性の奥深さを紹介します。

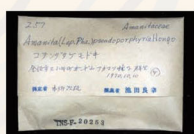
研修展示館

1F 日本のきのこ学をつくってきた巨人たち

日本のきのこ学の重要な成果である「北陸のきのこ図鑑（橋本確文堂）」を執筆した故・池田良幸氏が生前使用していた調査・採集用具や、図鑑の基となった資料（標本、スケッチ、写真、観察記録など）を解説とともに展示します。また、明治～昭和中期にかけて活躍し、日本のきのこ学・菌類学の基礎を築いた今井三子・川村清一・小林義雄・今関六也・本郷次雄・南方熊楠・朝比奈泰彦などを、関連する様々な資料とともに展示解説します。



上) ハナガサイグチの水彩画
(池田良幸・作)
左) ハナガサイグチの顕微鏡的特徴の線画(池田良幸・作)



コテングタケモドキの標本ラベル



コテングタケモドキの乾燥標本

2F きのことアート展示

プロによるきのこ木版画作品、水彩画作品を展示します。きのこやその他の菌類を題材にした、アヤシくも魅力的なアート作品をお楽しみください。



3F きのこと画コンテスト「きのコン」応募作品展示

入賞作品だけでなく、応募全作品を展示いたします。



中央広場(テント)

野生きのこ・栽培きのこの展示

つくば市を中心に日本各地で採取された野生のきのこを展示します。また、代表的な栽培きのこについて栽培状況がわかる形で展示します。写真撮影OK ※《触る・嗅ぐ》の体験は中止させていただきます。



※今年は、例年使用している温室が諸事情により使用できないため、**屋外テント下での展示となります。**

販売

教育棟

きのこグッズ販売

様々な書籍、Tシャツ、フィギュアなど、きのこグッズを販売します。

中央広場

マッシュルームの販売

【日曜日のみ】**有料**

飲食店の出店

クイズラリー

園内きのこMAPをたどってクイズにチャレンジしよう！全問挑戦者には「オリジナルポストカード」をプレゼント！

ワークショップ

きのこ版画でポストカードをつくろう

時間 研修展示館 3F(土・日のみ)

時間 10:00、10:30、11:00、11:30、13:00、13:30、14:00、14:30
(所要時間 各回15分程度)

定員 各回5名(1日40名)

対象 小学生以上(幼児は保護者同伴で可)

※整理券あり 当日配布(配布開始時間 午前分9:40～、午後分12:40～)

ライブ配信開催 10/20(金)夜予定

昨年に引き続き、展示紹介および野生きのこ案内をライブ配信にてお届け予定です。詳細は決定次第ホームページに掲載します。

詳しくはこちら↓



アクセス

電車・バス

- つくばエクスプレス「つくば」駅より
- ・つくバス 北部シャトル筑波山口行き「天久保(筑波実験植物園)」下車徒歩3分
- ・関東鉄道バス テクノパーク大穂行き「筑波実験植物園前」下車徒歩3分または筑波大学循環(左回り)「天久保2丁目」下車徒歩10分

自動車

- 常磐自動車道 桜土浦I.C.から北(筑波山方面)へ約8km
- 圏央道 つくば中央I.C.から約7km
- 無料駐車場 約120台

